



学 校 便 り 琢 磨

令和3年度 第27号 R4.1.18 三豊市立詫間小学校

行事等におけるソックスの色の統一について

前回の学校便りで「行事等におけるソックスの色の統一をやめる」という記事を掲載したところ、保護者の皆様から多数のご意見をいただきました。そこで、メール配信にてアンケートを実施し、その結果を受けて、「行事等におけるソックスの色の統一は、原則行わないこととし、その運用については、具体的にどうするのかということを決め、学校便りでお知らせする。」こととしました。

(詳しくはC4th Home & Schoolの共通連絡をご覧ください。なお、その時の説明に十分納得できる・だいたい納得できると回答いただいた方は、全体の98.7%でした。)

【変更する校則】

- ソックスは白、黒、紺の3色とし、行事等での色の統一は原則行わない。
- タイツ着用時には、タイツの上からソックスを着用しなくてもよい。
- 極端に長すぎる物、又は短すぎる物は着用しない。

【校則の運用】

一部の行事等については、行事等の目的や内容、開催時期、対象学年等を考慮し、ソックスを、白、黒、紺のいずれかの色に統一することを、事前に学校から保護者に対して依頼する。

- ① 校内のみで行う始業式、終業式、離任式等については、色を統一しない。
- ② 保護者や来賓を招く卒業式、入学式等については、対象学年を限定して、色の統一を依頼する。
(卒業式…6年生は白色に統一する 式場に入る学年があった場合は統一を検討する)
(入学式…1年生は白色に統一する 式場に入る学年があった場合は統一を検討する)
- ③ 全ての式に関して、放送及び遠隔で式に臨む学年については、色を統一しない。
- ④ 遠足、校外学習、宿泊学習等については、その目的から、色を統一しない。
- ⑤ 修学旅行については、実施時期等を考慮し、色の統一を別途検討し依頼する。
- ⑥ 授業参観日は、その目的から、色を統一しない。
- ⑦ 学習発表会、運動会、校外での発表会(ダンス・音楽等)、卒業アルバム関係の写真撮影等については、必要に応じて、各学年から色の統一を依頼する。
- ⑧ 寒冷期の行事については、タイツや長ズボンを着用している児童が多いことから、統一する場合でも、色には配慮する。

※ この運用については、運用してみても課題に応じて見直しをしていく。

新型コロナウイルス感染症拡大における行事等の変更について

○ フッ素洗口

毎週水曜日の朝に実施しているフッ素洗口は、今週から、しばらくの間、中止します。

○ 陸上特別練習

今週から少なくとも1月中は中止します。練習再開については見通しが立ち次第お知らせします。それに伴い、スクールバスの運行にも変更があります。スクールバスは、陸上特別練習を予定していた火曜日、金曜日は、15:10、16:10発の2便に変更させていただきます。

○ 授業参観

2月9日に予定されている授業参観は、2月1日以降に、レベルが「感染拡大防止対策期(レベル2 現在のレベル)」以上になった場合(現在のレベルから下がらなかった場合)は中止します。

※ 今後も急な変更が予想されます。お便りやメール配信、ホームページ等をご確認ください。

学校便りや学校運営に関してのご意見、ご感想、ご質問をいただき感謝申し上げます。原則、全ての内容をご紹介しますが、個人や特定の学級に対するご意見等につきましては、その関係者に対して校長から責任をもって伝えたり、指導したりしております。ご了承ください。また、同様なご意見等をいただいた場合は、内容をまとめて紹介させていただいております。

「学校便り 琢磨」に関してのご意見・ご感想

- 学校便りやブログを通して、学校の出来事・子どもたちの様子や、経営方針が分かりやすく示されているので安心できる。
- 毎日、ブログを見るのを楽しみにしている。
- C4th Home & School とホームページが連動しているのも便利である。
- 紙とインクの節約のため、全員配布ではなく各家庭1枚（長子に）配布でよい。
→ありがとうございます。今年度は、全員に配布しますが、ホームページにも学校便りは掲載していることから、来年度については、各家庭1枚（長子に）配布を検討させていただきます。

その他学校運営に関するご質問・ご意見

- ボランティア活動は、とてもいいアイデアだと思う。これからも小学生らしい元気にあふれた活動をたくさん行っていただきたい。
- 連絡帳で、先生方と保護者との交流ができ、また、子どもとの会話のきっかけとなっていて、大変ありがたい。今後も、連絡帳を活用させていただきたい。
- 人権に関しての授業は、ラインいじめ等の子どもが直面している問題について子どもたち自身が話し合う活動も取り入れてほしい。
→現代的な課題を人権・同和教育としてどう取り入れていくのかは重要な問題だと考えております。また、昔からずっと取り組んできた課題につきましても、継続して学習していかなければなりません。今後、人権・同和教育をどう進めていくのかは、本校の最重要課題として取り組んでまいります。
- PTA役員は、一人の子どもに対して1回というのではなく、家庭で1回としていただきたい。
- PTAや子ども会育成会の運営について、見直しを行っていただきたい。
→学校の担当者から、PTAや子ども会育成会の会長、役員の方にお伝えしておきます。
- 名札は、購入時からピン付きの仕様にしてほしい。
→名札を取り扱っている業者に、希望者にはピン付きの仕様が可能なのか、そうした場合の費用がいくら必要なのか等を問い合わせています。分かりましたら、お知らせします。
- 希望者には、歯ブラシや給食セットは、毎日持ち帰らせてほしい。
→必要に応じて、保護者の判断で、毎日でも、2日に1回でも、歯ブラシや給食セットを持ち帰っていただいて結構です。その場合は、持ち帰った翌日、忘れないように持たせていただきたいと思います。また、どうしてもよいということはこの便りで全保護者の皆様にお伝えしていると同時に、必要に応じて学級でも子どもたちに伝えます。ただ、1週間学校に置いておく子、2日に1回持ち帰る子、毎日持ち帰る子を担任が把握して、毎日そうしているかを帰りの会等で確認するのは実質困難ですので、お子様に直接持って帰るようにお伝えいただけると大変助かります。
- 給食のテーブルかけ（クロス）は防水・防汚仕様の物にしてほしい。
→入学の手引きには、「縦40cm、横55cm テترون白ブロード」と示しておりますが、大きさがほしい合っていて白色であれば、生地は、防水・防汚仕様の物でも何でも、自由に選んでいただいて結構です。

「真鍋校長の独り言」はお休みします。